

2014年11月5日

於：川崎商工会議所

かわさき水ビジネスネットワーク 2014 年度第 2 回幹事会 次第

(座長：川崎商工会議所 増田部長)

- 1 2014 年度総会（2014. 7. 22）以降の進捗報告について

- 2 2014 年度下半期のかわBizネットの活動について

- 3 環境分野との連携について

- 4 その他
 - ・ 長沢浄水場広報施設の整備と「かわBizネットコーナー」の設置について

2014年11月5日

かわさき水ビジネスネットワーク 2014 年度第 2 回幹事会 出席者名簿

会 社 名	所 属・役 職	氏 名
伊藤忠商事(株)	機械カンパニー プラント・プロジェクト部 水・環境プロジェクト第二課 課長	東山 英一郎
川崎商工会議所	地域産業部長	増田 徹
	地域産業部国際課 係長	野口 浩史
J F Eエンジニアリング(株)	アクアソリューション本部 副本部長	蔭山 佳秀
	アクアソリューション本部 水処理プラント事業部 営業部 プラント 営業室 副課長	佐藤 陽介
	アクアソリューション本部 海外事業部 営業部 課長代理	岩崎 めぐみ
	アクアソリューション本部 管理部 経営スタッフ	三垣 憲児
(株)東芝	コミュニティ・ソリューション社 水・環境システム海外営業部 参事	後藤 佳盛
	コミュニティ・ソリューション社 水・環境システム海外営業部 主務	杉原 次郎
(株)みずほ銀行	川崎第二部 部長	浅田 晋
(株)横浜銀行	営業統括部 公務金融渉外 部長	高野 堅
	営業統括部 グループ長	高須 英郎
	川崎支店 公務渉外 調査役	永盛 敦夫
川崎市	上下水道局経営管理部経営管理部長	村岡 眞紀

<事務局>

会 社 名	所 属・役 職	氏 名
川崎市	上下水道局経営管理部経営企画課担当課長	山梨 雅徳
	上下水道局経営管理部経営企画課担当係長	岡村 弘幸
みずほ総合研究所(株)	社会・公共アドバイザー一部 P P P 事業推進室 主任研究員	中澤 豊
	社会・公共アドバイザー一部 P P P 事業推進室 研究員	飯田 啓史

2014年度 第2回幹事会資料

2014年11月5日

かわさき水ビジネスネットワーク

1 2014年度総会(2014.7.22)以降の進捗報告について

1 かわBizネット 2014総会実施結果

2 バリアブンタウ省第二次調査(8月)

3 厚生労働省FSへの応募と採択(10月)

4 インドネシア水道PPP活動報告会(10月)

5 その他

1 かわBizネット 2014総会実施結果

- かわさき水ビジネスネットワーク2014年総会を次のとおり実施。

日時	平成26年7月22日(火) 総会 15時30分～17時00分 意見交換会 17時15分～18時30分
会場	川崎商工会議所2階会議室



- 総会・意見交換会の参加者は次のとおり。

▶ 総会

	役員	会員	協力団体	オブザーバー	合計
団体・社数	—	43	9	2	54
出席者数	3	71	10	4	88

▶ 意見交換会

	役員	会員	協力団体	オブザーバー	合計
団体・社数	—	30	7	2	39
出席者数	3	49	8	4	64

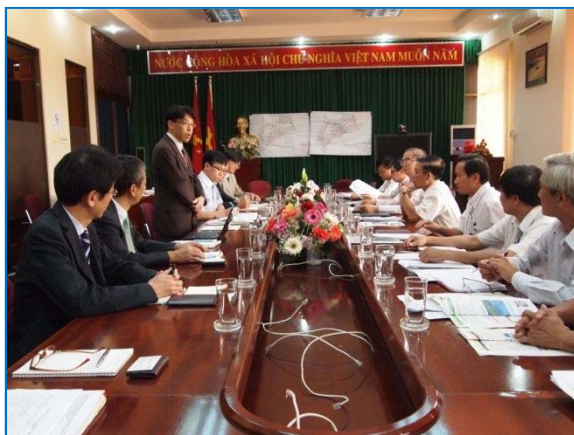


- 議事次第・摘録については、別紙1を参照

2 バリアブントウ省第二次調査(8月)

- 2014年8月24日～8月29日、5月に実施した官民共同ニーズ調査の結果を受け、第二次調査として、ベトナム・バリアブントウ省を訪問し、水関連分野で案件形成の可能性のある分野のフォローアップを実施
- 川崎市含む4会員、7名とバリアブントウ省日本代表事務所(かわBizネット協力団体)から1名、計8名が参加
- (公社)日本下水道協会(かわBizネット協力団体)が事務局を務めている下水道グローバルセンター(GCUS)の支援を受けて調査を実施

コン・ダオ県人民委員会訪問



現地調査の様子
(コン・ダオ浄水場)



バリアブントウ省ニエン副委員長訪問



3 厚生労働省FSへの応募と採択(10月)

- 2014年9月18日、厚生労働省が「平成26年度(第二期)水道分野海外水ビジネス官民連携型案件発掘形成事業」を公示
- ベトナム・バリアブントウ省における官民共同ニーズ調査、第二次調査の結果を受けてかわBizネット会員と川崎市が協力し、バリアブントウ省内の水道拡張を主なテーマとして提案書を作成し応募
- 2014年10月28日、応募案件の採択が決定。かわBizネットを通じたFSの受注は2件目。かわBizネットを通じ会員が関係省庁・団体から直接受注するのは初の事例
- 2014年度末に向けて、水道施設の拡張、水資源の有効利用に向けて現場調査を実施し、調査結果を受けて案件形成の可能性を検討

(川崎市報道発表資料:別紙2参照)



4 インドネシア水道PPP活動報告会(10月)

- 2014年10月6日、「かわビスネット インドネシアにおける水道関係PPP事業に関する活動報告会」を、横浜水ビジネス協議会、(一社)海外水循環システム協議会との共催により開催
- かわビスネットから10会員のほか、他団体会員などを合わせて計43名が参加
- 菅原上水政策アドバイザーからインドネシアでの活動報告やインドネシア水道事業の最近の注目情報紹介などを実施

＊ 当日配付資料についてはかわビスネット会員専用HPに掲載

会場の様子



インドネシア公共事業省 菅原上水政策
アドバイザーによるプレゼンテーション



5 その他

▶ 川崎市からの活動報告

- 1 第6回ベトナム国建設省と日本国国土交通省の下水道分野における技術協力に関する定期協議出席について(上下水道局)
- 2 JICA「ラオス国水道公社事業管理能力向上プロジェクト」本邦研修の実施について(上下水道局)
- 3 川崎タイ・ラオス経済ミッション団の派遣について(経済労働局)

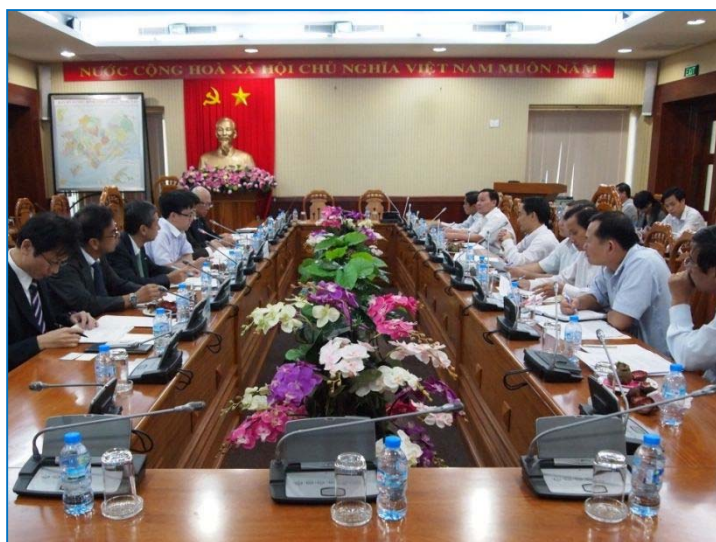
※ 別紙3を参照

2 2014年度下半期のかわBizネットの活動について

- 1 ベトナム・バリアブントウ省に関する活動
- 2 インドネシアに関する活動
- 3 ラオスに関する活動
- 4 川崎国際環境技術展2015での出展

1 ベトナム・バリアブントウ省に関する活動

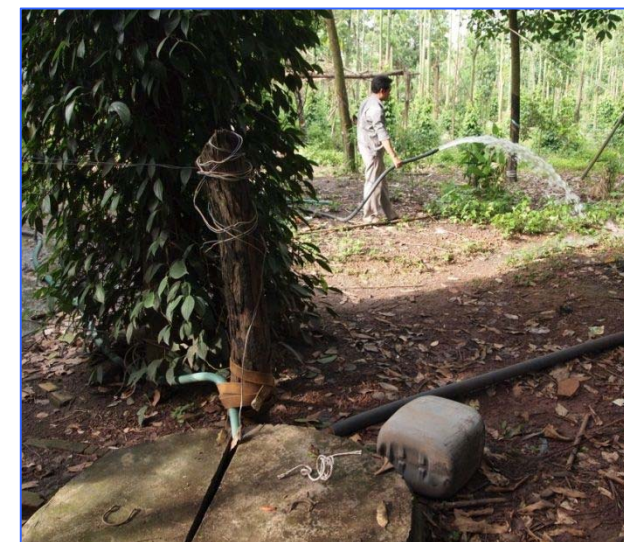
- かわビズネット調査団による厚生労働省FSの実施
 - ✓ 他の水環境分野での案件形成の可能性も探るため、継続して情報収集・検討
- 川崎国際環境技術展2015にバリアブントウ省の水分野関係者の招へいを検討
 - ✓ 水環境分野においても、バリアブントウ省、川崎市、かわビズネットの協力関係を発展させていく。



バリアブントウ省政府との協議



工場排水再利用施設



水道未普及地域の水使用状況

2 インドネシアに関する活動

- インドネシアの水道分野でPPP事業の推進にアドバイスを行う役割を担っているJICA菅原専門家とも協力しながら、これまでは会員向けの情報提供を実施
- 今年度2回開催した情報交換会にもそれぞれ一定の会員が出席しており、今後、2014年度下期、2015年度に向けて、インドネシアでの上下水道分野におけるビジネス展開の可能性を検討していきたい。

【幹事会での論点】

- ✓ かわBizネットとして、今後インドネシアに関する活動をどう展開していくべきか。
 - (例) ・ 会員向け情報提供の継続
 - ・ JICA専門家を通じた現地情報の収集
 - ・ 現地セミナーへの参加
 - ・ 具体的な地域を絞ったニーズ調査の実施 等

3 ラオスに関する活動

- 厚生労働省が日本の水道産業の国際展開推進を目的に2014年11月18～21日にラオス・ビエンチャン市で開催する「ラオスー日本水道セミナー」等に、昨年度に引き続き川崎市が出席
- 同セミナーでは、かわBizネットの窓口としてかわBizネットの会員、活動を紹介するほか、希望会員から資料提供を受け、現地で配付予定
- 資料配布の案内と同時に、今後のラオスへの展開に関する会員意向調査を実施
- 会員の意向を把握した上で、今後の活動について検討



昨年度のセミナー等の様子

4 川崎国際環境技術展2015での出展



- 2015年2月5日(木)、6日(金)に川崎市とどろきアリーナで開催される「川崎国際環境技術展2015」に、昨年に引き続きブースを出展
- 川崎市上下水道局(2小間)と連続した1小間で、海外からの来場者、日本の企業、市民に対しかわBizネットの活動や会員の紹介を行う予定
- (仮)かわさきグリーンイノベーションクラスター(後述)による出展ブースとの連携も検討
- 出展会員との連携や、『かわさき水ビジネスネットワーク紹介パンフレット』の改訂・充実を図る予定



2014年の様子

3 環境分野との連携について

- 1 環境分野とかわBizネットとの連携
- 2 環境分野連携検討ワーキンググループ(環境WG)設置の経過
- 3 環境WG活動報告
- 4 「クラスター」とかわBizネットの連携体制
- 5 今後のスケジュール

1 環境分野とかわBizネットとの連携

《環境分野との連携に至る経緯》

- 2014年5月、「川崎市グリーン・イノベーション推進方針」を策定・公表
 - ✓ 「環境技術・産業を活かしたサステナブル・シティの創造」を目指し、取組を効果的に実施するための体制として「(仮)かわさきグリーンイノベーションクラスター」を構築すると共に、既存ネットワークとも連携していく方針を打ち出す。(別紙4参照)
- 7月、かわBizネット2014年度総会にて、今後の活動として環境分野と連携した活動の展開を検討する方針を確認

《他自治体での取組》

- 水分野と環境分野を含む官民連携の協議会の設置
- 低CO2対策と水分野をパッケージにした案件の形成
 - * 別紙5参照

2 環境分野連携検討ワーキンググループ(環境WG)設置の経過

➤ (仮)かわさきグリーンイノベーションクラスター第1回検討会議の開催(2014年8月)

- ✓ 同クラスター事務局の要請により、かわBizネットが検討会議に出席することとなり、幹事間で確認の上、JFEエンジニアリング株式会社が出席
- ✓ 第1回検討会議には、座長(東京大学大学院後藤教授)のほか、関係省庁・機関、川崎市内関係団体の代表、川崎市が出席
- ✓ グリーン・イノベーション推進方針、(仮)かわさきグリーンイノベーションクラスター(GIC)の取組について川崎市から説明、出席者間でクラスターの目標や取組の方向性について意見交換

➤ 環境分野連携検討ワーキンググループ(環境WG)の設置(2014年9月)

- ✓ GICとの効果的な連携策について、広くかわBizネット会員間で検討するために、かわBizネット内に環境WGを設置
- ✓ 環境WGでは、水分野と環境分野にまたがる新たなビジネスモデルや具体的な取組を企画し、GICの設立に向けて提案を行うことを主な目的に活動
- ✓ 9月17日に参加者を募集した結果、以下12会員が参加

(株)オスモ、(株)木村工業、(株)栗本鐵工所、(株)建設技研インターナショナル、JFEエンジニアリング(株)、
須藤工業(株)、積水化学工業(株)、(株)東芝、日本原料(株)、(株)安川電機、(株)横浜銀行、川崎市(事務局)
(五十音順)

3 環境WG活動報告（その1:第1回環境WG）

《第1回環境WG》

- 日時・場所:2014年10月8日(水)15時～16時50分 於:川崎市経済労働局会議室
- 参加会員:7会員(川崎市含む)
- 配付資料:別紙6のとおり(一部略)
- 議事:① ワーキンググループについて

事務局からワーキンググループ設置の経緯について説明

②(仮称)かわさきグリーンイノベーションクラスターについて

川崎市経済労働局から、(仮称)かわさきグリーンイノベーションクラスターの目的や概要について説明

③かわBizネットと環境分野との具体的な連携内容について

出席者間で、かわBizネットとの連携に向けた課題や、連携の効果について意見交換を実施

3 環境WG活動報告（その2:第2回環境WG）

《第2回環境WG》

- 日時・場所:2014年10月27日(月)11時～12時20分 於:川崎市上下水道局会議室
- 参加会員:8会員(川崎市含む)
- 配付資料:別紙7のとおり(一部略)
- 議事:① 第1回WGの論点整理

第1回WGの意見交換で出された連携への期待、疑問点などを整理

② 川崎市環境局における取組例について

川崎市環境局でのこれまで取り組んできた低CO₂ブランドや産学公民連携などの事例を紹介

③ (仮)かわさきグリーンイノベーションクラスターへの要望について

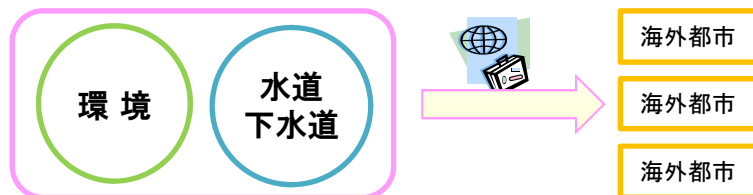
→ 次ページ参照



3 環境WG活動報告（その3:「クラスター」への要望内容）

1 期待される連携モデル

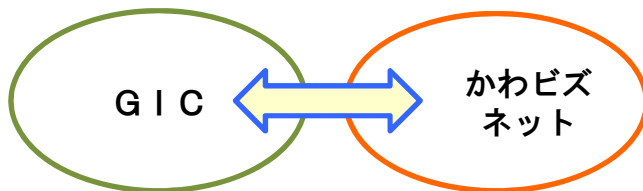
(1) 案件のパッケージ化



➤水分野と環境分野をセットにした案件の提案(JCMやODAの案件含む)

- a 水質規制の必要性和下水道の整備
- b 下水汚泥と廃棄物の混合処理
- c 温室効果ガス削減を伴う水道・下水道の整備

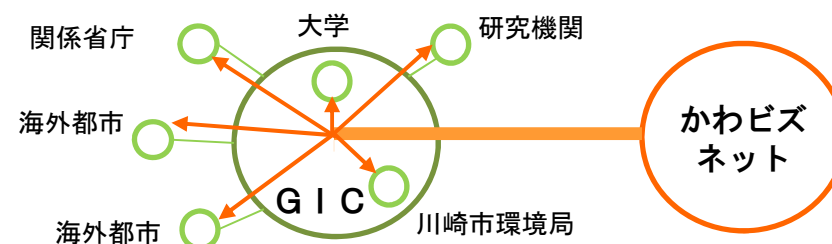
(3) 情報共有・情報提供



- ① GIC参画企業の技術等の把握やかわBiz会員企業の技術・製品の紹介
- ② メーリングリストによる各種情報の共有化
- ③ 環境分野でのFS情報の提供
- ④ 環境分野への参入に向けたセミナーの開催

※GIC=(仮)かわさきグリーンイノベーションクラスター

(2) ネットワークの活用



- ① 環境分野で連携している海外都市への参入
- ② 住民の啓蒙活動など企業では経験のない分野での行政との連携
- ③ 市の各局が有する国等とのパイプの活用
- ④ 環境分野で連携している研究機関や団体との連携
- ⑤ 行政等による案件形成に向けたコーディネート機能への期待

2 連携に向けた課題

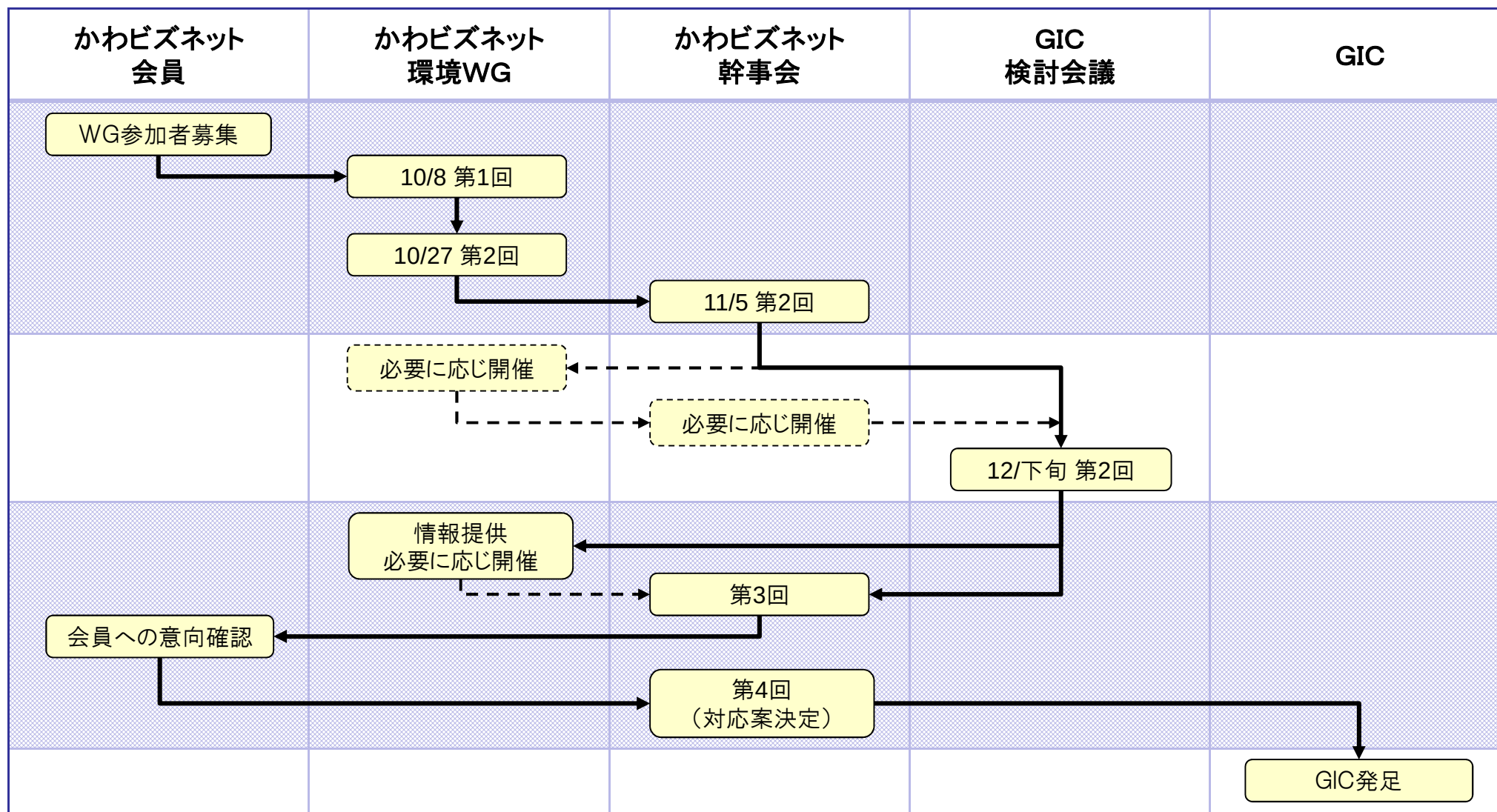
- GICとかわBizネットの連携体制について
- GICとかわBizネットの活動範囲について
- 複数企業が参画を希望するプロジェクトにおけるパートナー企業選定時のルール作りについて
- GICで取扱う具体的な分野・目標の提示について

4 「クラスター」とかわBizネットの連携体制

- 想定される連携体制とメリット・デメリット、課題の抽出
 - * 詳細は別紙8参照

- 幹事会での論点
 - ✓ 「クラスター」とかわBizネットとの連携スキーム
 - ✓ 水分野に関し、かわBizネット非会員と「クラスター」で連携する場合の対応
 - ✓ 両組織における活動範囲・水分野の対応の取り扱い

5 今後のスケジュール



4 その他

1 長沢浄水場広報施設の整備と「かわBizネットコーナー」の設置

1 長沢浄水場広報施設の整備と「かわBizネットコーナー」の設置

- 川崎市では、水道事業の再構築事業が完了するのに合わせて、川崎市唯一の浄水場となる長沢浄水場に、市民やこどもたち、海外からの訪問者に川崎の上下水道を紹介する広報施設を整備するため、現在詳細を検討中
- 広報施設の中には、主に国内の水道専門家や海外からの来訪者に向けて、水ビジネスコーナーとしてかわBizネットのスペースを設置し、日本の優れた水道技術の情報発信を行う。
- 今後、当該スペースの具体的な展示内容について、かわBizネット会員の皆様の意見を伺いながら決定していく予定

